

おとずれ

2019年9月第445号

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田 3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/>

「ようこそ 第42回ヨハネ祭へ」

富士聖ヨハネ学園

山本 一孝

富士聖ヨハネ学園は創立 63 周年を迎えました。富士聖ヨハネ学園の前身である「甲の原学院」が 1956 年（昭和 31 年）に東京都八王子に開設され、1972 年（昭和 47 年）にここ忍野の地に移転しました。そこで、昭和 52 年 8 月に近隣の人達との関わり合いをより強めて行くことを目的として「ふれあいを求めて」をテーマに第 1 回学園祭を開催しました。そして、昭和 63 年の第 12 回から学園のイメージを適確にするため、名称を学園祭から「ヨハネ祭」と改めました。

今年で第 42 回を向えることになりましたテーマは「おいでヨここに！みんなのヨハネ祭」、サブテーマを「ひとり ひとりが主人公」として開催いたします。「ヨハネ祭」は、地域との交わりはもとより、神様への感謝、支援協力して頂いている皆様への感謝を込めて行なわれています。

昨年は台風で中止となってしまう残念でしたが、今年の模擬店は地域の福祉施設、社会福祉協議会、保護者会等、30 店以上を予定しており富士吉田教会は毎年出店していただいています。

感謝を込めて、皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

☆場所：富士聖ヨハネ学園 園内

☆日時：9月29日（日曜日）10時から14時

☆模擬店：日用雑貨、クッキー、ぶどう

食事処：カレー、うどん、焼きそば、

ステージ：太鼓、バンド演奏、ダンス

※雨天決行

2019 年コピットプロジェクト東日本大震災被災地ツアーに参加して

カトリック富士吉田教会

マリア・テレジア 山本美和

2019 年 5 月 16 日～18 日の 2 泊 3 日で石巻と南相馬へ行ってきました。16 日～17 日午前中まで石巻周辺をまわり、石巻では災害公営住宅の整備などもすすみ、6～8 メートルの高さの防潮堤も着手され 4 割ほどできているとのこと、6 年前から毎年参加させて頂いているため、街並みがどんどん変化していくのを感じます。防潮堤は本当に高く、小高い丘に行かないと海は全く見えませんでした。住民の方々からも様々な意見があり、海が全く見えず反対に危険だとの意見もあるようです。商店なども増え、一見復興はどんどん進んでいるように感じられますが、問題はいろいろあることを感じ複雑な気持ちでした。しかし、カリタス石巻ベースで佐藤光典さんから、オープンスペースに集う住民の方々同士が力を合わせていたわり合い活動されている様子を写真を見させて頂きながらお話しをお聞きしました。また、最近ベースに顔を出さなくなった方への個別訪問をされているとのこと、その時々への支援のあり方に合わせてベースが変化しているのを感じました。佐藤さんのお人柄もあると思いますが、とても和やかな暖かさを石巻ベースで感じ心がほっこりしました。

17 日午後から 18 日は福島県南相馬へ。毎年のことですが、地震津波だけでなく、原発の事故を伴う福島の復興は 8 年が経過しても非常に厳しいのを感じます。第一原発が立地する大熊町は全町避難していましたが、今年 4 月に一部避難指示が解除されました。放射線量は低く生活に問題はない状態であっても、インフラ整備や病院、学校、介護施設、商業施設の開所が間に合っていないことや、事故から 8 年と年数が経っていることで帰還率は低いそうです。除染で出たトン袋も減ったように見えてましたが、見えない場所に移転されただけでした。半壊したままの家屋が撤去され、小高駅の避難当時のまま置かれていた自転車もなくなり、今は実際に使われている新しい自転車が置かれていたり、変化を感じつつも、穏やかな日常はまだまだなのかなと感じました。8 年経過し、報道されることも少なくなり、他県に住む私たちには地震や津波は過去の出来事のように思いますが、私たちができる範囲でできる支援を継続していくこと、忘れないこと、祈ることは今後も続けていきたいと改めて感じる 3 日間でした。

ひさいしゃ ～被災者のための祈り～

父である神よ すべての人に限りないいつくしみを注いでくださるあなたに
希望と信頼を込めて祈ります。

自然災害によって家族を亡くした人々 家や仕事を失くして困っている人々、
悲しみや苦しみのために心の力を失くしている人々に勇気と希望をお与えください。

この人々のことをいつも思い出し 助け合う心を持つことができますように。

わたしたちの主 イエス キリストによって アーメン

* 富士吉田教会では様々な自然災害で被災された方々のために主日のミサの中で、上記のお祈りをいたしております。

こんにちは、こぴっとプロジェクトです

(山梨地区東北被災地支援プロジェクト)

○ ボランティア行ってきます

・ 8月のボランティアはお休みです

○ 6月に、ボランティアに参加された小沢 なおみさん（塩山教会）より感想が寄せられました。

石巻だより

塩山教会 小沢 なをみ

2015年から、石巻ベースをお訪ねするのも今回で6回目になります。お顔なじみの方も増えて来ました。ベースに飾られているモビールや、納豆の入れ物のふたに描かれた様々な絵。玉子に描かれた繊細な花の絵。折り紙などの多くの作品の、上達ぶりがうかがわれます。

到着すると、すぐにグループの話の中に入れるのも、回を重ねた有りがたさかな、と思いました。話題の中に、震災の時の話もさりげなく出て来ることも、8年という時が流れたからかな、と思う場面もありました。何よりも、参加している人たちの明るい大きな笑い声には、いつも心温まり、また会えた喜びでいっぱいになります。スタッフの方たちとのわかちあいの時には、スタッフの方たちの、利用者の皆さんを思う気持ちに、心うたれることが度々ありました。

参加三日目の「楽しい昼食会と映画会」では、スタッフと石巻教会の信者さんたちお手製の、石巻の郷土料理「はっと汁」（昆布や干ししいたけで取っただし汁に、鶏肉やごぼうなどの野菜たっぷりのすいとん）を昼食に、みなさんでおいしくいただきました。その後に、1950年代に制作された、鶴田浩二と京マチ子主演の映画「愛染かつら」を観ました。古い映画で、今とは違うセリフの言い回しや、背景もなつかしく、おかしくて笑い出したり、皆さん大喜びでした。上映後は、当時の思い出話をする人もあり、大いに盛り上がりました。次の日には、「帰りは自転車ですっとあの唄を歌いながら帰ったよ。」等々話している人もいました。

今回は、神父様がサバティカルで不在のため、朝のミサに参加することが出来なかったので、教会までのコースを、宮澤さんと散歩しました。今まで通ったことのない道を通り、石巻の地図に少し詳しくなったかな、という収穫もありました。

あっという間に三泊四日が過ぎ、また利用者の方たちと過ごす時が来ることを願いつつ、帰りの新幹線に乗りました。

2019年度 第2回山梨地区宣教司牧委員会報告

2019年7月28日（日）富士吉田教会

1. 前回委員会議事録確認

2. 3部門について

*自ら祈る力を育てる部門

- ・6月29日（土）研修会の打ち合わせを行なった。
- ・7月13日（土）合同聖歌練習 富士吉田教会 10時
韮崎から3名甲府から7名吉田8名参加して行った。

*自ら信仰を伝える力を育てる部門

- ・一粒会大会に子供たちを誘い、一緒にごはんやおやつを食べるようにしよう。
- ・大会最終申し込み締め切りは、8月12日（月）

*自ら神の愛を証しする力を育てる部門

- ・カトリック施設の紹介の原稿を10月号の教会紙に挟み込む。

3. 52回横浜教区一粒会大会について

10月14日（月）聖園学園高等学校 中学校

参加費 2000円 現在34名予定（8月12日最終申し込み）

4. 山梨地区研修会について

11月17日（日）甲府教会 14:00～16:00

テーマ「楽しく学ぼう集会祭儀」

ミサ・典礼、集会祭儀についてのクイズ・講話内藤神父様・模擬集会祭儀を予定

5. 横浜地区宣教司牧評議会

「第11回教区懇談会」9月28日・29日御聖体の宣教クララ会軽井沢修道院

参加者チャン神父・Sr 柴原・宮沢（甲府教会）東海林（富士吉田教会）

6. こぴっとプロジェクト

2019年東北被災地巡礼の報告

東日本被災地支援講演会 2020年3月7日（土）13時半（案）

7. その他

地区共同宣教司牧委員会の会計について

- ・小教区分担金を停止するか、減額するか？
- ・会計担当者がはっきりしていない、など検討が必要

次回 2019年10月27日 14時～ 韮崎教会

教会委員会記録

8月4日 12名参加

1. 8～9月の典礼について・・・別紙「こよみ」参照
2. 山梨地区宣教司牧委員会について・・・別紙参照
3. 9月15日敬老のお祝いミサ、及び茶話会
・8月末頃に該当の信徒の方々にご案内葉書を出す予定。（江守、東海林）
4. 来年度予算について
・8月半ばに各係に申請書を配布するので、9月8日頃までに財務宛提出して欲しい。
・10月の教会委員会にて予算の了承を受ける予定（10月教会委員会は予算集計の都合で第2日曜日に変更お願い）
・修繕希望箇所など、気付いた所があれば、教会委員長か営繕担当（東海林義夫さん、宮本禮子さん）に申し出て欲しい。
5. その他
・ミサの奉納の際の、「献金袋」「ホスチア」の行列順番は、司式司祭に確認し行う。
・手作り聖歌集（国際ミサなど）の体裁を整えたい。典礼、司祭と相談しながら検討する。

教会記録

初聖体 おめでとうございます

◎ ミカエル たがた 田形 まさと 正人

◎ ラファエル たがた 田形 だいご 大伍

◎ ルチア たがた 田形 ひかり

籍起こし

◎ たかだ 高田 あみ 亜美

転入 相模原教会より

◎ マリア まべ クララ 間部 ひろみ 寛美

◎ ミカエル まべ 間部 まりん 舞凜

お知らせ

7月に予定しておりました日曜学校キャンプは、台風接近のため、残念ながら中止いたしました。来年は今年の分も楽しもうと思っています！

こ よ み



9月

- 1 日（日）年間第 2 2 主日 被造物を大切にする世界祈願日 教会委員会
ミサ 9 : 3 0 （聖堂掃除は河口湖・都留地区）
- 6 日（金）初金曜日ロザリオ 1 0 : 0 0 ミサ 1 0 : 3 0
- 8 日（日）年間第 2 3 主日 ミサ 9 : 3 0
（聖堂掃除は河口湖・吉田地区）
- 1 1 日（水）手芸会 9 : 3 0 「感謝と喜びの集い」打ち合わせ
- 1 4 日（土）十字架称賛（祝日） 聖歌練習 9 : 3 0
- 1 5 日（日）年間第 2 4 主日 国際ミサ 9 : 3 0 （コス神父様お休み）敬老会
（聖堂掃除はインターナショナル・山中・忍野地区）
- 2 1 日（土）聖マタイ使徒福音記者（祝日）
- 2 2 日（日）年間第 2 5 主日 世界難民移住移動の日（献金）ミサ 9 : 3 0
（聖堂掃除は吉田地区）
- 2 8 日（土）小さき花幼稚園 運動会
- 2 9 日（日）年間第 2 6 主日 ミサ 9 : 3 0 ヨハネ祭 1 0 時～1 4 時
（聖堂掃除は有志）

イタリア語教室 月曜 1 0 時 2, 9, 30 日
日曜学校 ミサ後 お休み

10月

- 4 日（金）初金曜日ロザリオ 1 0 : 0 0 ミサ 1 0 : 3 0
- 6 日（日）年間第 2 7 主日 ミサ 9 ; 3 0
- 1 3 日（日）年間第 2 8 主日 ミサ 9 ; 3 0 教会委員会

9月のミサ奉仕

日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第 1 朗読	第 2 朗読	歌伴奏
1	東海林義夫	山本一孝	一雄	福永好雄	猪俣瞳子	シスター
8	東海林美佐子	栗原今朝夫	天翔	大野隆	相沢千代子	シスター
15	江守香代子	—	正人	英語	?	シスター
22	東海林美佐子	東海林義夫	一雄	栗原今朝夫	小松二三子	シスター
29	江守香代子	栗原今朝夫	一雄	志村好直	渡辺幹夫	シスター